



宮城県仙台第一高等学校

令和八年度

学校案内

自重
献身

自発
能動

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校

仙台一高の概要

校訓 自重献身

標語 自発能動

明治39年の開校記念日に当時の川田正激校長（第6代）の発案で「自重献身」の校訓が制定されました。「献身」とは自己犠牲を意味し、これこそ善の最大なるもので、これなしでは人格の形成は不可能であり、また「自重」とは「献身」と矛盾するものではなく、良心の命令に従って私利私欲を滅し、人格を完成させることがもっとも自己を尊重するもので、これこそが本来の自重というのです。この献身の精神は、人格完成の唯一の途であり、自己を最も尊重することになるというのです。

創立40周年の昭和7年、当時の小平高明校長（第9代）は標語「自発能動」を発表され、生徒の自主性を尊重し、これを涵養とすることを念願しました。小平校長の教育方針は、この「自発能動」のもと、常に教育の独自性と権威の確立を信条とされ、確固不動のものであったからこそ、時代の激動の中でも、生徒はひたすら本分に励むことができました。

今日でも校訓と標語は、一高生の生涯を通じて大きな支えとなっています。



川田正激校長（第6代）



小平高明校長（第9代）

教育目標

教育基本法並びに学校教育法に則り、人格の完成をめざし、社会に対する健全な批判力を養い、自主自立の精神に充ちた、心身ともに健康な国家及び社会の有為な形成者を育成する。

スクール・ミッション（社会的役割等）

県内初の尋常中学校として1892（明治25）年に創立した宮城県仙台第一高等学校は、校訓「自重献身（自重以テ己ヲ律シ 献身以テ公ニ奉ス）」、標語「自発能動 以亮天功」のもと、社会に対する健全な批判力を持ち、自主自立の精神に充ちた、心身ともに健康な、国家及び社会の有為な形成者となる生徒の育成を目指します。

スクール・ポリシー（3つの方針）

1 グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）

自主自立の精神に充ちた、社会に貢献できるリーダーの資質として、特に次の1～4の力や態度を身に付けさせます。

- 1 深い知識・教養と柔軟な思考力、判断力、表現力
- 2 幅広い視野と問題発見力、問題解決力
- 3 社会に対する健全な批判力
- 4 他者理解を積極的に行い、受容しようとする態度

2 カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

自主自立の精神に充ちた、社会に貢献できるリーダーの資質を身に付けさせるため、特に次の1～4に留意し、教育活動を行います。

- 1 生徒の自主的・自発的に活動する時間を尊重し、自ら成長しようとする力の育成
- 2 学習意欲を喚起し、幅広く深い知識・技能を習得させ、それを活用する場面を作ることで、主体的・対話的で深い学びの実現
- 3 学習活動、部活動、特別活動、校外活動等で、社会と主体的に関わる姿勢と、他者との協働性の育成
- 4 生徒のキャリア指向の多様化に対応する、個に応じた学びの充実

3 アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

高校生活のあらゆる場面で自己の可能性を追求しながら、豊かな人間性を磨いていこうとする、次の1～4の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 極めて優秀な学力を有し、学問の本質を探究する意欲にあふれた生徒
- 2 幅広い知識または優れた技能を有し、主体的な学習者として、継続的に日々努力できる生徒
- 3 課題の解決やその取組の発信に積極的で、よりよい社会の構築にむけて理想を実現しようとする高い志を有する生徒
- 4 部活動、特別活動、校外活動等で中心的な役割を担った生徒、または優れた能力や顕著な実績がある生徒

沿革

本校は、明治25年4月1日、宮城県尋常中学校として創立しました。初代校長は、国語辞典『大言海』の編纂で知られる大槻文彦先生です。校舎は、最初は清水小路、次いで南六軒丁、そして明治41年に元茶畑に移り、現在に至っています。校名も、宮城県第一中学校、宮城県仙台第一中学校を経て昭和23年4月に宮城県仙台第一高等学校となりました。平成4年12月に現校舎の全面改築が終わり、翌年2月に、創立100周年・校舎落成記念式典が行われました。平成22年度から男女共学となりました。全日制の卒業生は33,000名以上に及んでいます。令和4年度には、創立130周年を迎えました。



創立130周年記念壁板（校舎1階に設置）



初代校長 大槻文彦

大槻校長は、生徒の人格を尊重し、その個性を伸長する教育を行い、吉野作造氏（政治学者）、真山青果氏（劇作家）をはじめ社会のリーダーとなる人物の育成と輩出に努めました。



大言海

大槻校長は政府の依頼で、日本初の本格的国語辞書「言海」を明治24年に刊行、後に増補版の「大言海」の編纂にも尽力しました。



旧講堂玄関

明治41年に建築された旧講堂の玄関が現校舎の北側に保存されています。（弓道場の一部として使用）

旧登米高等尋常小学校（重要文化財）の設計でも知られる宮城県技師 山添喜三郎氏によるものです。

卒業生の活躍

青木 存義	（明治25年）	作詞家	「どんぐりころころ」「牧場の朝」
真山 青果	（明治25年）	劇作家・小説家	「元禄忠臣蔵」
吉野 作造	（明治25年）	政治学者・思想家	大正デモクラシーの立役者
野副 鉄男	（大正4年）	化学者	ヒノキチオール発見
加藤陸奥雄	（大正13年）	昆虫学者	大学入試センター初代所長
角田 文衛	（大正15年）	考古学者	エジプト発掘、日本古代史
石田名香雄	（昭和10年）	医学者	センダイウイルス発見
二宮 康明	（昭和14年）	工学者	「よく飛ぶ紙飛行機」
菅原 文太	（昭和24年）	俳優・声優	
井上ひさし	（昭和25年）	小説家・劇作家・放送作家	「青葉繁れる」 仙台文学館初代館長
樋口 陽一	（昭和25年）	憲法学者	「憲法入門」
清水 浩	（昭和28年）	工学者	電気自動車の研究
小濱 泰昭	（昭和37年）	工学者	「地球環境とエアロトレイン」
小池 光	（昭和38年）	歌人	仙台文学館二代館長
野家 啓一	（昭和39年）	哲学者	科学哲学
本川 達雄	（昭和39年）	生物学者	「ソウの時間ネズミの時間」
船山 信次	（昭和42年）	薬学者	「毒と薬の世界史」
榊原 光裕	（昭和47年）	ピアニスト・作編曲家	
阿部 勉	（昭和48年）	松竹映画監督	「幸せ家族計画」
佐伯 一麦	（昭和50年）	小説家	「ア・ルース・ボーイ」 仙台文学館三代館長
岩井 俊二	（昭和53年）	映画監督・映像作家	「花は咲く」 作詞者
小久保英一郎	（昭和59年）	理論天文学者	
浅野 祥	（平成17年）	津軽三味線奏者	

（ ）は入学年。「 」は著書、作品または業績。敬称略。

校章



宮城野の萩に笹（竹）を配して仙台を象徴するとともに、萩のふくらみと竹の強さに柔と剛、すなわち質実剛健な中にも豊かな情操をふくんでいることを象徴している。（昭和23年4月15日制定）



井上ひさし氏とともに

本校の教育課程

1 学年では基本となる国数英を中心に、幅広くさまざまな科目について学びます。これまで本校では2 学年で文系・理系に分かれてきましたが、文系・理系両方の視野をあわせ持つことが求められる今日の状況から、3 学年で文系・理系を選択する教育課程になっています。現在、「スーパーサイエンスハイスクール発展Ⅱ期」の申請中のため、今後、科目が変更になる場合があります。

令和9 年度入学生教育課程表 (SSH 発展Ⅱ期申請中)

単位数	1 年	2 年	3 年	
			文系	理系
1	現代の国語	古典探究	古典探究	古典探究
2				みやぎ文学研究 γ
3	言語文化	みやぎ文学研究 α	みやぎ文学研究 β	
4				地理総合
5	公共	SS 数学Ⅱ	SS 数学Ⅲ	
6				SS 数学Ⅰ
7	SS 数学 A	SS 化学Ⅰ	SS 数学Ⅲ	
8				SS 生物Ⅰ
9	SS 化学Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
10				SS 生物Ⅰ
11	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
12				SS 生物Ⅰ
13	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
14				SS 生物Ⅰ
15	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
16				SS 生物Ⅰ
17	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
18				SS 生物Ⅰ
19	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
20				SS 生物Ⅰ
21	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
22				SS 生物Ⅰ
23	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
24				SS 生物Ⅰ
25	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
26				SS 生物Ⅰ
27	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
28				SS 生物Ⅰ
29	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
30				SS 生物Ⅰ
31	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
32				SS 生物Ⅰ
33	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
34				SS 生物Ⅰ
35	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
36				SS 生物Ⅰ
37	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
38				SS 生物Ⅰ
39	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
40				SS 生物Ⅰ
41	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
42				SS 生物Ⅰ
43	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
44				SS 生物Ⅰ
45	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
46				SS 生物Ⅰ
47	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
48				SS 生物Ⅰ
49	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
50				SS 生物Ⅰ
51	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
52				SS 生物Ⅰ
53	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
54				SS 生物Ⅰ
55	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
56				SS 生物Ⅰ
57	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
58				SS 生物Ⅰ
59	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
60				SS 生物Ⅰ
61	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
62				SS 生物Ⅰ
63	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
64				SS 生物Ⅰ
65	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
66				SS 生物Ⅰ
67	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
68				SS 生物Ⅰ
69	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
70				SS 生物Ⅰ
71	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
72				SS 生物Ⅰ
73	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
74				SS 生物Ⅰ
75	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
76				SS 生物Ⅰ
77	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
78				SS 生物Ⅰ
79	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
80				SS 生物Ⅰ
81	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
82				SS 生物Ⅰ
83	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
84				SS 生物Ⅰ
85	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
86				SS 生物Ⅰ
87	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
88				SS 生物Ⅰ
89	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
90				SS 生物Ⅰ
91	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
92				SS 生物Ⅰ
93	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
94				SS 生物Ⅰ
95	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
96				SS 生物Ⅰ
97	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
98				SS 生物Ⅰ
99	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
100				SS 生物Ⅰ
101	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
102				SS 生物Ⅰ
103	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
104				SS 生物Ⅰ
105	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
106				SS 生物Ⅰ
107	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
108				SS 生物Ⅰ
109	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
110				SS 生物Ⅰ
111	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
112				SS 生物Ⅰ
113	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
114				SS 生物Ⅰ
115	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
116				SS 生物Ⅰ
117	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
118				SS 生物Ⅰ
119	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
120				SS 生物Ⅰ
121	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
122				SS 生物Ⅰ
123	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
124				SS 生物Ⅰ
125	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
126				SS 生物Ⅰ
127	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
128				SS 生物Ⅰ
129	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
130				SS 生物Ⅰ
131	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
132				SS 生物Ⅰ
133	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
134				SS 生物Ⅰ
135	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
136				SS 生物Ⅰ
137	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
138				SS 生物Ⅰ
139	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
140				SS 生物Ⅰ
141	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
142				SS 生物Ⅰ
143	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
144				SS 生物Ⅰ
145	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
146				SS 生物Ⅰ
147	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
148				SS 生物Ⅰ
149	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
150				SS 生物Ⅰ
151	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
152				SS 生物Ⅰ
153	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
154				SS 生物Ⅰ
155	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
156				SS 生物Ⅰ
157	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
158				SS 生物Ⅰ
159	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
160				SS 生物Ⅰ
161	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
162				SS 生物Ⅰ
163	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
164				SS 生物Ⅰ
165	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
166				SS 生物Ⅰ
167	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
168				SS 生物Ⅰ
169	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
170				SS 生物Ⅰ
171	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
172				SS 生物Ⅰ
173	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
174				SS 生物Ⅰ
175	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
176				SS 生物Ⅰ
177	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
178				SS 生物Ⅰ
179	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
180				SS 生物Ⅰ
181	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
182				SS 生物Ⅰ
183	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
184				SS 生物Ⅰ
185	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
186				SS 生物Ⅰ
187	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
188				SS 生物Ⅰ
189	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
190				SS 生物Ⅰ
191	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
192				SS 生物Ⅰ
193	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
194				SS 生物Ⅰ
195	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
196				SS 生物Ⅰ
197	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
198				SS 生物Ⅰ
199	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
200				SS 生物Ⅰ
201	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
202				SS 生物Ⅰ
203	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
204				SS 生物Ⅰ
205	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
206				SS 生物Ⅰ
207	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
208				SS 生物Ⅰ
209	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
210				SS 生物Ⅰ
211	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
212				SS 生物Ⅰ
213	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
214				SS 生物Ⅰ
215	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
216				SS 生物Ⅰ
217	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
218				SS 生物Ⅰ
219	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
220				SS 生物Ⅰ
221	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
222				SS 生物Ⅰ
223	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
224				SS 生物Ⅰ
225	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
226				SS 生物Ⅰ
227	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
228				SS 生物Ⅰ
229	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
230				SS 生物Ⅰ
231	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
232				SS 生物Ⅰ
233	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
234				SS 生物Ⅰ
235	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
236				SS 生物Ⅰ
237	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
238				SS 生物Ⅰ
239	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
240				SS 生物Ⅰ
241	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
242				SS 生物Ⅰ
243	SS 生物Ⅰ	※ SS 数学 α	SS 化学Ⅱ	
244				

授業時程 (50分授業)

「自立した学習者」の育成

- ① 能動的な学習時間の創出
- ② 自己マネジメント力の育成
- ③ 校内外での探究活動の推進

令和9年度から授業時間を55分から50分へ変更します。

生徒が自分で考え学習やさまざまな活動に取り組む時間を確保するとともに、教員が生徒としっかり向き合う時間を確保できるようになります。教師と生徒双方が「創造的な余白」を創出して、質の向上を図り、自立した学習者の育成を目指します。
(「学術研究」の授業が7校時に実施される日があります)

『一高のてびき』・『シラバス』 『学年のてびき』・『進路資料』

入学するとすぐに『一高のてびき』を用いて、仙台一高における「生活」や「学び方」についてオリエンテーションが行われます。

また学年ごとに年4回発行する『学年のてびき』は、学習を進める上で必要なことや、その時々 of 学年の話題となっていることを取り上げています。生徒たちが自主的に執筆する「有志投稿」のページもあります。

その他、『SYLLABUS (シラバス)』(全教科・全科目の年間学習計画の一覧表とともに、学習方法や評価方法を掲載)や『進路資料』(大学入試に向けての各種データや合格体験記等を掲載)を作成、活用しています。

通常授業時程 (令和9年度から)

8:30 ~	S H R
8:40 ~ 9:30	1校時
9:40 ~ 10:30	2校時
10:40 ~ 11:30	3校時
11:40 ~ 12:30	4校時
13:20 ~ 14:10	5校時
14:20 ~ 15:10	6校時
(15:20 ~ 16:10	7校時)

清掃・放課・部活動等



土日祝を含め、ほぼ毎日、早朝、昼休み、放課後、部活動の前後など、多くの生徒が学習に取り組んでいます。



県内高校随一の蔵書数を誇ります。新着図書展示やテーマ展示も随時行っています。探究活動の際などに多くの生徒が利用しています。



一高のてびき(掲載項目抜粋)

- ・卒業生から新入生へのメッセージ
- ・一高の学習について
各教科の学習法の詳細
ノートのとり方(実物コピー)
- ・成績評価、進級、卒業認定
- ・進路目標の達成に向けて
- ・充実した生活を送れるよう支援する
- ・学術研究の具体的な進め方 他

学年のてびき(掲載項目抜粋)

- ・考査、模試成績概況、成績総括
出題のねらい、復習方法
- ・長期休業中の過ごし方
- ・定期アンケート集計結果
- ・課外講習実施要項
- ・進路希望調査結果一覧
- ・学術研究Ⅰ 課題研究テーマ一覧
- ・有志投稿 他

仙台一高の一年



入学式

一高生としての自覚をもって新たな生活がスタートします。厳かな雰囲気の中で、生演奏の校歌披露も行われます。



対面式

応援団・生徒会が企画・運営する新入生歓迎行事。厳かな雰囲気で行われ、一高に入学したことが実感できます。



校内競技大会

各HRの実行委員によって企画・運営されています。球技中心に行われ、各学年HR単位で種目別優勝・総合優勝をめざします。



一高祭

発起人による実行委員会によって企画・運営されます。ウォーターボイズ&ガールズは一高祭の大きな目玉になっています。



運動祭

発起人と各HRから選出された実行委員によって企画・運営される体育的行事。同窓会寄贈の大優勝カップをめぐって縦割りHRで熱戦が繰り広げられます。各縦割りHRの3年生代表が大将を務め、大将を中心に一高生が団結していきます。それぞれのHRの衣装も工夫が凝らされています。



一高祭

一高祭は多種多様な企画で盛り上がっています。学芸部のアカデミックな発表も見ものです。延べ1万人を超えるお客様に、一高生のバワフルな姿を披露しました。

第1学期

(4月1日～9月30日)

4月

入学式
始業式・新任式
対面式
オリエンテーション
運動祭

5月

PTA総会
アピール行進
生徒総会
一高・二高硬式野球定期戦
一高・二高軟式野球定期戦
一高・二高三部定期戦

6月

高校総体
第1期考査

7月

校内競技大会
夏期課外
学校説明会
合同巡検(1学年)
校外研修(2学年)

8月

夏期課外
一高祭

9月

第2期考査



生徒総会

総会議長が召集し、昼休みに開催されます。行事や予算案などについて、熱のこもった議論が交わされます。



アピール行進

長年の伝統を誇る硬式野球定期戦。定期戦アピール行進では、応援団長を先頭に、応援団と有志の調停委員が全体をリードして、一番町を練り歩き、定期戦をアピールします。ゴール地点の西公園では、宿敵二高とのエール交換も行われます。令和8年度の定期戦は5月9日に開催され、見事一高が勝利、6連覇を成し遂げました。勝利の余韻に浸るファイヤーストームは、強風のため、後日行われました。なお、硬式野球部以外にも多くの部が定期戦を行っています。



硬式野球定期戦



ファイヤーストーム

仙台一高の施設



体育館



第2グラウンド (若林区荒井)



正門



自転車置場



桜並木



プール



弓道場



食堂



トレーニングルーム



テニスコート



エレベーター



地下書庫



石彫モニュメント
"COSMOS" "宇宙"
片桐 宏典
(高29回生・PACT PROJECT) 作



強歩大会

早朝に学校を一齐にスタートし、各自のペースで約35km先の秋保温泉をめざします。各HRから選出された実行委員によって運営されます。完走・完歩した後の充実感は格別です。なお、令和7年度は、「クマ出没警報」により、開催が中止されました。



卒業式

一高で過ごした日々を振り返りながら、新たな旅立ちを誓う日です。全員で歌う校歌や応援歌は、体育館全体に響きわたり、感動的です。本校同窓生による卒業記念講演も行われます。



東北大学 学部学科説明会

秋季から冬季にかけて、大学の先生をお招きした各種講演会が数多く開催され、多種多様な学びの機会が提供されます。



SSH学術研究発表会

学術研究IIの各ゼミ代表がこれまでの研究成果を発表します。特筆すべき発表には、SSH運営委員の大学の先生方から特別賞が授与されます。

第2学期

(10月1日～3月31日)

第2学期始業式
強歩大会
生徒総会
芸術鑑賞会

第3期考査

共通テスト

学年末考査

卒業式
終業式
離任式

10月

11月

12月

1月

2月

3月



芸術鑑賞会

演劇・音楽・古典芸能の3つの分野を3年間で鑑賞します。本物の芸術に直接触れることができる機会です。令和7年度はラテン音楽を鑑賞し、会場が大いに盛り上がりしました。

一高は社会

生徒は自覚と責任をもって行動し、学校は生徒を1人の人格として尊重します。

一高は学びの場

生徒は学ぶものとしての謙虚さをもち、学校は生徒に多様な学ぶ機会を提供します。

一高の楽しさ

楽しさは与えられるものではなく、生徒自身が参画し、実行することで得られるものです。学校はそれを見守ります。



同窓会館



卓球場



多目的教室



視聴覚室



食物実習室



和室



剣道場



実験室



音楽室



家庭総合実習室



柔道場



部室棟



講義室



美術室



山小屋(蔵王町遠刈田温泉)

令和7年度の主な部活動戦績

運動部

〈弓道〉	総体	男子個人	1位	東北大会・インターハイ出場
	新人	女子団体	2位	東北大会出場(東北大会ベスト8)
		女子個人	1位	東北大会・全国大会出場 3位 東北大会出場
〈剣道〉	総体	男子個人	ベスト8	東北大会出場
	新人	男子団体	ベスト8	男子個人 3位
〈硬式庭球〉	総体	男子団体	ベスト8	女子団体 3位
	新人	男子団体	ベスト8	女子団体 ベスト8 女子ダブルス 3位
〈硬式野球〉	全国高校野球選手権宮城大会		ベスト4	
〈山岳〉	総体	男子団体	4位	
	新人	男子団体	5位	女子団体 3位
〈水泳〉	総体	男子団体	3位	男子個人 東北大会・インターハイ・国スポ出場
		男子4×100mFR	4位	4×200mFR 4位 東北大会出場
		女子4×100mFR	7位	東北大会出場
	新人	男子団体	3位	男子個人 東北大会出場
		男子4×100mFR	3位	4×100mMR 3位 東北大会出場
		女子4×100mMR	4位	東北大会出場
〈卓球〉	新人	男子団体	ベスト8	
〈軟式庭球〉	新人	男子団体	ベスト8	(県インドア大会出場)
〈フェンシング〉	総体	男子団体	3位	
		女子個人サーブル	2位	東北大会・インターハイ出場
	新人	女子団体	3位	
		JOCジュニアオリンピックカップ県予選		
		カデ男子サーブル	1位	カデ女子フルーレ 2位
		カデ女子サーブル	1位	
		ジュニア女子エペ	2位	ジュニア女子サーブル 1位 全国大会出場
〈ラグビー〉	新人	8位	合同チームで出場	
〈陸上競技〉	総体	男子4×400mR	4位	東北大会出場
		女子4×100mR	5位	女子4×400mR 4位 東北大会出場
		男子400mH	6位	東北大会・インターハイ出場
		男子400m	2位	男子三段跳 2位 東北大会出場
		女子100m	2位	女子200m 1位 東北大会出場

運動部 (23)

★は男子のみ

★硬式野球	★サッカー
★ハンドボール	弓道
剣道	硬式庭球
山岳	柔道
水泳	ソフトボール
卓球	軟式庭球
軟式野球	バスケットボール
バドミントン	バレーボール
フェンシング	ラグビー
陸上競技	ヨット
少林寺拳法	フットサル
応援団	

学芸部 (21)

映画	演劇
合唱	軽音楽
化学	クイズ研究
語学	室内楽
写真	出版
吹奏楽	生物
地学	電腦研究
美術	物理
文芸	放送
鉄道研究	書道
囲碁・将棋	

- 〈陸上競技〉新人 学校対抗女子総合 3位
 女子4×100mR 2位 女子4×400mR 4位 東北大会出場
 男子1500m 6位 男子400mH 2位 女子100m 2位
 女子200m 1位・3位
 女子800m 5位 女子100mH 2位・3位 東北大会出場
- 〈ヨット〉総体 男子総合 1位 東北大会出場 女子総合 1位 東北大会出場
 女子420級 1位・4位・8位 東北大会・インターハイ出場
 男子ILCA6級 1位・4位／女子ILCA6級 2位／男子420級 1位 東北大会出場
 新人 男子ILCA6級 1位・2位／女子ILCA6級 1位
 世界選手権出場(トルコ共和国) 男子420級
- 〈少林寺拳法〉総体 男子総合 2位 女子総合 2位
 男子組演武 4位・5位 女子組演武 3位 東北大会出場
 新人 男子総合 3位 女子総合 3位
 男子自由組演武 1位 女子自由単独演武 2位 全国選抜大会出場



学芸部

- 〈囲碁将棋〉(将棋)全国総文祭将棋部門宮城県予選大会 男子団体 4位
 新人 男子個人A級 2位・3位 東北大会・全国大会出場
 (囲碁)東北地区高等学校囲碁選手権大会 県対抗戦女子 1位 全国大会出場
- 〈吹奏楽〉宮城県吹奏楽コンクール銀賞
 宮城県アンサンブルコンテスト クラリネット七重奏 銀賞
 全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト東北大会 クラリネット 金賞
- 〈合唱〉宮城県高等学校声楽コンクール 優良賞
- 〈放送〉宮城県高等学校放送コンテスト新人大会 テレビキャンペーン部門 優秀賞
 東北大会出場
- 〈物理〉全国総文祭かわ総文祭2025出場
 2025ロボットアイデア甲子園東北大会 特別賞(NTTデータ東北賞)
- 〈クイズ研究〉AQL2025東北リーグジュニアの部 4位
- 〈鉄道研究〉全国高等学校鉄道模型コンテストモジュール部門 奨励賞
- 〈映画〉eiga worldcup 2025女子助演賞入選
- 〈書道〉宮城県高等学校書道展覧会 推薦賞・特選
 大東文化大学全国書道展 全国書道高等学校協議会賞
 高校生国際美術展 奨励賞

※県大会上位入賞以上のみ掲載



仙台一高の進路支援

個々の生徒が自己実現の道を拓き得るよう援助します。生徒の皆さんには、10年後、さらなる将来を見通した高い志を持ち、「入れる大学より入りたい大学」への進学を追求する姿勢を貫いてほしいと考えています。

学習面のサポート 学習習慣の確立 → 学習法の確立 → 大学入試対策

早期に学習習慣を身に付け、家庭学習の時間を十分に確保した上で、学習の方法やスタイルを確立し、積極的に授業に臨む姿勢を育て、基礎学力を養います。また、大学入試に向けた学習計画を立て、入試に堪えるだけの確かな学力を身に付けていきます。

- 1、2 学年 夏期課外 (7月:1学年4日間、2学年5日間)、
冬期課外 (12月:4日間)
- 3 学年 夏期課外 (7～8月:16日間)
冬期課外 / 直前演習 (12月:4日間)
放課後課外 (4～12月:週4日20週分)
推薦・面接等指導、小論文指導
各教科添削指導



いずれの課外も、希望者が必要な科目を選んで受講します。3年生の各種指導も割当はありますが、添削については自ら教員へ頼みにいく生徒がほとんどです。

生き方のサポート 自己理解・職業 → 具体的な将来像 → 進路決定

自己理解や職業観を深め、将来実現すべき自身のあり方や生き方を探求し、将来像をより具体的な形に作り上げ、進路志望を揺るがないものにします。進路指導部以外でも多くの講演会などが企画されています。

- 全学年 進路オリエンテーション (5月)
進路講演会 (2～3回)、東大京大プロジェクト
- 1、2 学年 スタディサポート (新1学年予備登校時)
進路希望調査 (6、11月)、東北大学 学部学科説明会
OBOG 講演会、学問・学部学科研究 (LHR)
オープンキャンパス参加 (1学年は必須)
- 3 学年 進路希望調査 (4、8月)
東北大学 学部学科説明会 (希望者)

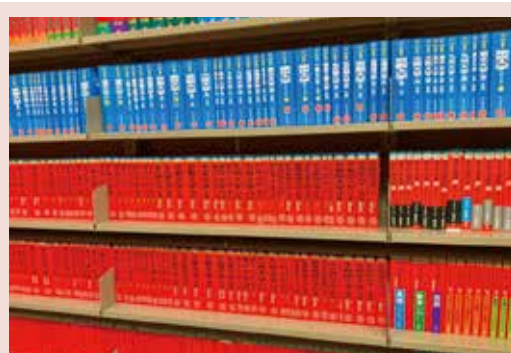


学部学科説明会は、東北大学の先生方を招いて専門分野の講演を中心に、大学についての説明があり、例年12講座から選択して受講します。OBOG講演会は、東大、京大、東北大学のOBOGが大学各部の魅力を語ってくれます。さらに難関大を目指す生徒には東大京大プロジェクト(写真)、卒業後の生き様を語っていただく社会人講話などがあります。

大学進学の手サポート 自己理解・職業 → 学部学科 → 大学

興味ある学問について自ら調査・研究する姿勢を育て、具体的な進学の道を拓くとともに、大学入試の実際を理解し、主体的な進路選択ができるようにします。その上で早期に志望校を決定し、実際の受験に対応するための資料や知識を自ら収集していきます。

- 全学年 進路資料 / 合格体験記、SHINRO NEWS
進路室資料、自習室資料
- 1、2 学年 校内実力考査 (4、8、1月)
模擬試験 (全員対象4回:6、11、1、3月)
- 3 学年 校内実力考査 (4月)、校内模試 (8、10月)
模擬試験 (全員対象7回:6～12月各1回程度)
模擬試験 (希望者)
※校内模試(10月)は本校オリジナルの問題です。



進路室隣の会議室の書架には、大学入試対策問題集や過去の模擬試験があり、生徒も利用できます(写真)。自習室(4ページ参照)はほぼ1年中開いており、休日や平日の部活動後に利用する生徒もいます。全員対象の模試で自身の力を試し伸ばします。教員も各種模試等を利用して指導に備えています。

保護者へのサポート

保護者の皆様に対しても進学講演会、保護者版「合格体験記」の配付など、最新の情報を共有するとともに連携を深めていきます。

最近4年間の主要大学合格状況

○ 難関10大学合格状況

()内は現役合格者数

大学名	R8年度入試	R7年度入試	R6年度入試	R5年度入試
北海道	4(2)	8(5)	3(3)	7(4)
東北	77(53)	71(47)	65(43)	75(54)
東京	1(1)	2()	3(2)	2()
東京科学	1()	1(1)	()	2(2)
一橋	()	2(1)	()	1(1)
名古屋	()	()	2(2)	()
京都	1()	2(1)	2()	5(4)
大阪	()	4(3)	1()	7(5)
神戸	1(1)	1()	1(1)	1(1)
九州	()	()	()	()
難関10大計	85(57)	91(58)	77(51)	100(71)

○ 医学部医学科合格状況

大学名	R8年度入試	R7年度入試	R6年度入試	R5年度入試
弘前	1()	1(1)	()	1()
東北	()	()	1()	2(1)
秋田	1(1)	1(1)	1(1)	1(1)
山形	5(3)	5(4)	()	()
新潟	()	1()	()	1()
富山	()	()	1(1)	()
札幌医	()	1()	()	()
福島医	()	2(1)	1()	3(1)
岩手医	1()	()	1()	3()
東北医薬	2()	2(1)	2()	3()
国際医福	()	1()	()	()
獨協医	()	()	()	1()
東海	()	1()	()	()
東京医	1()	()	()	()
東京女医	()	()	()	1()
東邦	1()	()	()	()
金沢医	1()	()	()	()
藤田医	()	1()	()	()
他	防衛医科	1()	()	()
国公立計	8(4)	11(7)	4(2)	8(3)
私立計	6()	5(1)	3()	8()
医学科計	14(4)	16(8)	7(2)	16(3)

○ 私立大学・その他

大学名	R8年度入試	R7年度入試	R6年度入試	R5年度入試
岩手医科	2()	2(1)	1()	3()
東北学院	59(50)	56(45)	83(74)	68(58)
東北医薬	14(7)	15(14)	22(20)	14(9)
青山学院	5(3)	11(7)	2(2)	12(11)
学習院	3(2)	4(3)	()	1(1)
慶応義塾	3(2)	7(5)	8(1)	4(4)
上智	11(8)	5(4)	2(1)	6(2)
中央	39(20)	40(19)	34(20)	47(23)
東京理科	24(7)	33(11)	20(6)	38(9)
津田塾	()	()	()	3(1)
日本	13(10)	10(2)	9(6)	11(1)
法政	40(24)	59(31)	39(17)	60(27)
明治	51(27)	63(35)	36(14)	44(21)
立教	17(13)	17(12)	6(1)	15(8)
早稲田	16(10)	15(12)	6(5)	22(12)
同志社	1()	4(1)	2()	6()
立命館	9(5)	11(7)	4(1)	15(3)
その他	145(97)	171(107)	121(82)	168(92)
私立大計	452(285)	523(316)	395(250)	537(282)
大	防衛	2(1)	()	()
学	防衛医科	2(1)	1(1)	()
校	その他	1(1)	()	()
大学校計	5(3)	1(1)	()	2(2)

○ 国公立大学合格状況

大学名	R8年度入試	R7年度入試	R6年度入試	R5年度入試
北海道	4(2)	8(5)	3(3)	7(4)
弘前	1()	3(3)	2(1)	3(1)
岩手	5(3)	6(4)	12(11)	10(9)
東北	77(53)	71(47)	65(43)	75(54)
文	10(8)	7(4)	7(6)	4(3)
法	7(4)	8(6)	5(3)	6(4)
経済	17(12)	9(7)	12(8)	9(8)
教育	2(2)	2(1)	3(2)	2(1)
理数学	1(1)	1(1)	1(1)	1()
理物理	1()	4(3)	1(1)	4(3)
理化学	1()	1()	1(1)	1(1)
理生物	()	()	()	1(1)
理地科	1(1)	1()	()	()
工機知	2(1)	2(1)	3(2)	7(4)
工電情	6(5)	5(5)	6(3)	3(3)
工化バ	2(2)	4(1)	1()	4(3)
工材料	()	()	2(2)	5(4)
工建築	3(1)	1()	2()	6(3)
医医	()	()	1()	2(1)
医保	14(11)	11(7)	12(8)	5(5)
歯	4(1)	3(2)	1(1)	2(1)
薬	()	5(3)	1(1)	8(5)
農	6(4)	7(6)	6(4)	5(4)
宮城教育	10(10)	17(14)	9(9)	12(11)
秋田	3(3)	2(1)	7(4)	1(1)
山形	34(28)	34(28)	38(34)	15(12)
福島	7(4)	2(1)	4(3)	4(3)
茨城	2(2)	3(2)	5(3)	1(1)
筑波	4(3)	6(6)	3(1)	4(2)
宇都宮	7(4)	2(2)	3(3)	5(3)
埼玉	17(14)	8(4)	3(2)	11(11)
千葉	6(4)	8(7)	12(8)	12(5)
東京	1(1)	2()	3(2)	2()
一橋	()	2(1)	()	1(1)
東京外語	1(1)	2(2)	()	1(1)
東京学芸	2(2)	5(5)	4(4)	3(3)
東京芸術	1()	()	1(1)	()
東京科学	1()	1(1)	()	2(2)
お茶の水女子	3(2)	()	()	()
東京農工	3()	8(6)	3(1)	2(1)
東京海洋	()	()	1()	1(1)
電気通信	()	2(2)	1()	2()
横浜国立	4(4)	7(4)	2()	4(2)
新潟	5(3)	6(4)	5(2)	15(8)
金沢	1(1)	()	()	2(2)
名古屋	()	()	2(2)	()
京都	1()	2(1)	2()	5(4)
大阪	()	4(3)	1()	7(5)
神戸	1(1)	1()	1(1)	1(1)
九州	()	()	()	()
その他	6(5)	7(4)	8(6)	12(6)
国際教養	2(2)	()	1(1)	2(2)
宮城	3(2)	5(4)	11(9)	4(3)
福島県医	2(2)	6(4)	5(4)	3(1)
高崎経済	5(5)	()	7(4)	5(2)
東京都立	3(3)	5(3)	1()	7(6)
都留文科	()	()	()	1()
横浜市立	3(2)	2()	()	1(1)
その他	6(5)	5(3)	9(8)	9(8)
国公立大計	231(171)	242(171)	234(170)	252(177)

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)とは、先進的な科学技術、理科・数学教育を通して、生徒の科学的探究能力等を培うことで、将来、国際的に活躍し得る科学技術人材等を育成するための取組として、文部科学省が全国200校程度の学校を指定して行っている事業のことです。

仙台一高は平成24年度からの第Ⅰ期、第Ⅱ期の10年に引き続き、令和4年度から第Ⅲ期5年間の指定を受けました。全生徒を対象に、校訓「自重献身」、標語「自発能動」を国際社会で具現化しうる人材を輩出することを目指し、学校設定教科「学術研究」における課題研究を中心とする、さまざまな取組を行っています。

一高の探究活動

学問とは本来、問題や正解が用意されているものではありません。身近な事柄にも研究の種があり、研究を深める余地があります。知的好奇心にみちびかれて、自分で問題を見つけ、それを追究していくことが学問のあり方です。このような学びを探究活動といいますが、一高では「共通教科・科目」と学校設定教科「学術研究」とが、連携を図りながら探究活動を行います。

「共通教科・科目」と「学術研究」の両輪で学問の楽しさ・醍醐味を味わうことができるのが「一高の探究活動」です。



ポスター発表会

みんなで楽しむ探究活動 (共通：全員)

科目	内 容	時期	学習項目	学習活動	イベント
学術研究Ⅰ (1年 2単位)	年度の前半に行われるブレ課題研究を通して、研究の手法や、ポスター・レポート作成の基本を学びます。 10月以降は、各自の興味・関心や進路希望に応じて14のゼミに分かれて所属し、活動していきます。各ゼミでは、各自が興味・関心のある研究テーマをグループで設定し、2年生の助言を受けたり、ゼミ内で発表会を行ったりしながら研究を進めます。	1期	ガイダンス	学術研究・課題研究を知る	オリエンテーション 学術研究入門 課題研究講演会 (研究を始める)
		2期	ブレ課題研究	身近なテーマで課題研究の一連の活動を学ぶ	ブレ課題研究ポスター発表会
		3期	課題研究	ゼミ決定 班編制	課題研究説明会
		4期		テーマ設定	先端科学技術講演会 テーマ設定発表会
学術研究Ⅱ (2年 2単位)	1年次から始まった各ゼミでの研究をさらに進めます。また、それぞれの研究テーマに関連する研究所や大学の研究室、企業などを訪問し、そこで得た助言を踏まえて、研究を練り上げていくことができます。 10月から12月にかけては、研究の仕上げとしてポスター発表や口頭発表を行い、論文を完成させます。	1期	課題研究	研究活動	中間発表会
		2期		まとめ・発表	課題研究講演会 (研究のまとめ)
		3期		継続研究活動 1年生へ課題研究の指導	ポスター発表 口頭発表会
		4期			先端科学技術講演会 研究論文作成 SSH学術研究発表会 (ゼミ代表)

高みに挑戦する探究活動 (キャリア志向に応じて：希望者)

学術研究Ⅲ (3年：1単位)	★自分の研究を校外の様々なところで発表したい人にオススメ！ 2年次までの研究活動を継続して大学での研究につなげたいと考える生徒が選択し、研究を深め、総合的な課題解決能力を身に付けることができます。
SS探究講座 (2年：1単位)	★各種科学系オリンピックや科学の甲子園に参加したい人にオススメ！ 科学技術系コンテストへ挑戦したいと考える生徒が選択し、講演会や講義、実習などに取り組み、高度な課題解決能力を身に付けることができます。
SS国際交流 (2年：1単位)	★将来、国際的に活躍したい人にオススメ！ 国際交流を実践したいと考える生徒が選択し、英語での講義や実習、発表会、そして海外研修などに取り組み、学びを世界に生かす力を身に付けることができます。
SS特別講座 (1～3年：1単位)	★新たな価値の創造に挑戦したい人にオススメ！ 知見を広げたいと考える生徒が選択し、自然科学や社会科学、人文科学など様々な分野の講義を受講し、課題発見能力を身に付けることができます。

特別授業（令和7年度開催分）

本校では大学の先生方を直接お招きして、学部学科説明会・模擬講義・各種講演会を多数開催しています。学部選択、大学で学ぶ意義、大学卒業後の進路を考える貴重な機会になっています。

東北大学 学部学科説明会

- 「Keep wondering」 医学部教授 齋木 佳克
- 「法や政治を原理的に考えよう」 法学部教授 鹿子生浩輝
- 「次世代複合材航空機開発への挑戦
～研究 DX で日本の未来を変える～」
工学部（機械）教授 岡部 朋永
- 「海洋生態学の世界海洋生物の不思議ベスト10」
農学部教授 片山 知史
- 「人間の成長、発達、教育：哲学と倫理学の観点から」
教育学部准教授 澤田 哲生
- 「ブラックホール天文学」 理学部（物理）准教授 野田 博文
- 「中間貯蔵施設の行方を考える」
工学部（建築）教授 窪田 亜矢
- 「経済学はどのように役立つのだろう？～経済学と政策設計～」
経済学部教授 日引 聡
- 「薬の歴史と未来への挑戦」 薬学部教授 岩渕 好治
- 「東北大学文学部について」 文学部教授 嶋崎 啓
- 「細胞生物学が解き明かす生命の不思議」
理学部（生物）教授 田口 友彦
- 「最先端の画像処理技術：基本原理から最新技術まで」
工学部（電気）准教授 伊藤 康一

先端科学技術講演会

- 「これから研究を始める仙台一高生のために」（1学年）
- 「これから研究発表をする仙台一高生のために」（2学年）
東北大学大学院生命科学研究所 准教授 酒井 聡樹
- 「データ分析講習会」（1学年）
仙台大学 助教 山口 恭正
- 「君たちが世界の主役となる舞台です！
Nano Terasu（ナノテラス）」（2学年）
東北大学総長特別補佐・国際放射光イノベーション・
スマート研究センター 教授 高田 昌樹

卒業記念講演

- 「医学とくすり」
東北大学医学系研究科・医工学研究科教授
AMED ムーンショットマネジャー
阿部 高明（高31回）
（敬称略）

奨学金

奨学金制度とは、一般的に奨学金の貸付や給付を受けないと修学が困難であること、一定以上の学力を有していること、奨学生に相応しい人物であるかどうかを審査され、奨学生として採用されるものです。基準は事業主によって異なります。本校には財団法人があり、独自の奨学金制度を持っています。本校で実績のある主な奨学金は下記のとおりです。

名 称	月 額	種 別
宮城県仙台一高奨学会	140,000 円（年額）	給付
亀井記念財団	15,000 円	給付
高等学校育英奨学資金	18,000 円～23,000 円	貸付
庄慶会	23,000 円	貸付
Heroes 育成奨学基金	25,000 円（2・3年次）	給付
あしなが育英会	30,000 円	給付

給付：返還義務のないもの。 貸付：返還義務のあるもの。
制度の改正等により、内容が変更になる場合があります。

仙台一高 Q & A

Q₁ 年間どれくらいお金がかかりますか？

- A₁** ※令和8年度1年生の場合
- 入 学 金 5,650円
 - 教 科 書 約10,000円（選択科目によって変わります）
 - 服 装 制服はありません。質素端正なものを身につけましょう。
上履きはありません。靴のまま校舎に入ることができます。
体育館は専用シューズが必要です。
 - 体育用品 長袖体育着上下・体育館シューズ等
約18,400円（男女で若干金額が変わります）
 - 学校徴収金 24,150円（生徒会費、父母教師会費等）
 - 学年費・外部模試受験料等 43,048円
 - 補助教材費 約25,000円
 - 授 業 料 118,800円
（就学支援金が認定された場合は負担なし）

Q₂ タブレット端末の購入について教えてください

- A₂** 本校では、教育活動のために Chromebook を新入生全員に購入いただくことにしております。この端末は、セキュリティを守るために学校が指定した業者が統一した設定を行い、校内 Wi-Fi 環境へ接続するものであり、授業での利用や学術研究の探究活動、課題作成、Google の Classroom 機能を使つての提出、連絡などに使用されます。
- *購入金額 令和8年度1年生の場合 56,320円（税込）

Q₃ 修学旅行はありますか？

- A₃** 修学旅行は実施していませんが、1年次に合同巡検（1泊2日宮城県内）、2年次に校外研修（1泊2日東京方面）があります。合同巡検は、理科・社会分野を中心テーマとし、自然や社会の様子に直接触れ合うことを目的に、校外研修は、大学・官公庁・研究機関・民間企業等の訪問をととして、課題解決の姿勢を育むことを目的に実施されます。



合同巡検（令和7年度）



校外研修（令和7年度）

Q₄ 海外研修はありますか？

- A₄** 2年次に「ISS 国際交流」選択者を対象に、台湾研修を行っています。現地では台湾の高校との交流・英語での研究発表・台湾の大学や研究施設の訪問などを行う充実したプログラムになっています。



国立南投高級中学（令和7年度）



国立清華大学（令和7年度）

Q₅ 食堂について教えてください

- A₅** 営業時間は平日 11 時 30 分から 13 時 30 分です。日替ランチのほか、カレー、そば、うどん、ラーメンなどがあります。テイクアウトのおにぎり、パン、焼きそば、飲料等も販売しています。長期休業中、考査期間中、午前授業の日は休業です。

在校生・卒業生からのメッセージ

「未来への切符」

前期生徒総会議長 岡本 佑樹（79回生） 聖ウルスラ学院英智中学校出身

私にとって、生徒総会議長に就任したことは、一高での生活における大きな転換点でした。議長という役職には困難もありますが、それは同時に、知見や人脈を広げ、自分自身の力を磨くための「切符」でもあったと感じています。一高では、学校行事をはじめとするさまざまな活動が、志を持った生徒たちの手によって創り上げられています。そのため、生徒一人ひとりが、学習や部活動はもちろん、それ以外の校内外の活動にも主体的に取り組み、自分のやるべきこと、目指すべきものに向かって日々努力しています。私が手にした「議長」という切符は、その中の一つにすぎません。一高では「自発能動」の標語のもと、何事にも全力で取り組み、楽しむことで、一人ひとりが自分だけの切符を手にすることができます。自分を変えたい、もっと高みを目指したい——そのような強い意志があれば、その切符はきっと、なりたい未来の自分へと導いてくれるはずです。一高は、生徒それぞれの才能や可能性を大きく開花させることができる、恵まれた環境と仲間にも満ちた場所です。ぜひこの一高での3年間を、思いきり自由に、そして青春を楽しみながら、自分だけの切符を手に入れてください。その経験は、きっと一生忘れられないものになるはずです。

「自由とは」

第九十一代応援団長 永井 佑（79回生） 仙台市立八軒中学校出身



「一高は自由だ」とよく言われる。しかし、それは単に何をしてもよいという意味ではなく、自分が夢になれることを見つける必要がある、ということでもある。私にとってそれは、応援団長としての活動であった。一高の応援団幹部は、一高生を応援し勝利へ導くことはもちろん、一高全体をまとめ、率いることも大きな役目である。いわば学校全体の中心となる存在であり、団長は約960名の一高生を代表する立場にある。この役割は決して簡単なものではなく、時には大きな壁にぶつかることもあった。しかし、団長としての活動を通して多くのことを学び、大きなやりがいを感じることができた。特に、例年5月に行われる「硬式野球定期戦」では、団長として一高全体を鼓舞し、史上初の6連覇を成し遂げることができた。この経験は一高の歴史に刻まれるだけでなく、私自身にとっても生涯誇りに思えるものである。さあ、次は君の番だ。ぜひ仙台一高で、自分が夢になれるものを見つけ、最高の3年間を送ってほしい。

東京大学 教養学部 文科一類

大浪 穂花（78回生） 美術部 仙台市立八乙女中学校出身

私が一高を目指した理由は、高い学力に加え、オープンスクールで実際に一高を訪れた際の雰囲気がとても良かったからです。一高に興味を持つ多くの人は、その自由な校風に惹かれているのではないのでしょうか。一高の「自由」とは、さまざまな活動において生徒が企画の段階から全力で取り組むことができ、それを先生方が全力で支えてくださる、「生徒が本気で努力できる自由」だと思っています。困ったときには、いつでも手を差し伸べてくれる仲間や先生がいました。私は美術部や青高祭実行委員としての活動に加え、勉強やSSHなどにも取り組んでおり、決して楽なことばかりの高校生活ではありませんでした。しかし、友人や先生方の支えのおかげで、行事の運営を成功させることができ、東大合格という大きな目標も達成することができました。振り返ってみると、あっという間に過ぎていった、非常に充実した高校生活でした。ぜひ皆さんも、この素晴らしい環境に身を置き、最高の高校生活を送ってください。

山形大学 医学部 医学科

新田 純郎（78回生） 吹奏楽部 仙台市立五城中学校出身

一高には、部活動、学術研究、委員会活動、学校行事、勉強などたくさんの夢中になれるものがあります。一つに集中してもいい、バランスよくでもいい、もちろん全部全力で取り組んでもいいと思います。その配分を決める「自由」があり、それを尊重してくれる仲間が一高にはいます。私は吹奏楽部の活動に熱中し、仲間と支え合い、多くのことに挑戦しました。笑いあい、ときに悩み、成功の喜びを仲間と分かち合う、新鮮で充実した日々の中で得た全てのものが、私の大切な宝物です。部活動をやり抜いたことで身に付いた様々な力は受験勉強においても大いに役立ちました。また、このまま医学部を目指していいのか迷っていたときには、先生方が私の話をとことん聞いてくださり、そのおかげで医学部へ進む覚悟を決めることができました。一高では困難にぶつかることもあります。ときには失敗も経験すると思います。そんなときに頼れる仲間、先生方が一高にはいます。どんなことにも安心して挑戦できるこの環境で、皆さんがたくさんのことを学び、大きく成長することを願っています。

東北大学 工学部 建築・社会環境工学科

八巻 優斗（78回生） フェンシング部 仙台市立寺岡中学校出身

私は、優秀かつユーモアのある一高生の中で得られる刺激を求めて、一高進学を志しました。入学すると、期待通りの刺激が得られ、忙しくも楽しい学校生活を送ることができました。一高生の優秀さは学力に留まらず、部活動でも各々がその実力を遺憾なく発揮しており、自分も感化され、日々の活動に全力を注ぐことができました。受験期は否が応でも他人と比較してしまい、辛くなることも多かったですが、それをバネに勉強し続けることで、精神面など多くの面での成長が実感でき、志望校合格にもつながりました。遅れを取らないためにも、1年生のときからコツコツと勉強に取り組み、志望校を真剣に検討することを薦めます。一高での3年間は振り返ると本当にあっという間で、とても充実していました。優秀な人たちの中で立ち尽くすのではなく、自分から彼らを巻き込んで行動を起こす人が、より充実した学校生活を送ることができ、また一高生は皆、その力を持っていると思います。ぜひ、みなさんも一高に入学して、素晴らしい仲間たちと最高の3年間を送ってください。

令和9年度入学者選抜

募集定員

全日制

普通科320名・8クラス



学校紹介

本校は、校訓「自重献身」、標語「自発能動」のもと、自主自立の精神に充ちた、社会に貢献できるリーダーの育成を目指しています。文部科学省のスーパーサイエンスハイスクールの指定を受け、学校設定教科「学術研究」における課題研究を中心としたさまざまな取組を行っています。授業では、早期に学習スタイルを確立し、積極的に授業に臨み確かな学力を身に付けています。学校行事や部活動も盛んで、生徒が企画・運営を行っており、生徒自らの主体性を伸ばしています。確かな学力に裏打ちされた健全な批判力で、社会における諸問題を解決しようとする意識を身に付けています。他者を尊重し、自らも伸び伸びと活躍できる活気のある学校です。

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序

共通選抜 → 特色選抜

共通選抜	288名(募集定員の90%)
学力検査：調査書	7 : 3
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は7:3とする。	
*調査書点：「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」	

特色選抜	32名(募集定員の10%)
I 配点	
1 調査書	195点
・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする	
・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査	500点
・国語、数学、社会、英語、理科……得点を1.0倍にする	
合計	695点
II 選抜方法	
・審査は、学力検査点と調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する32名の200%の範囲に含まれる者(64名)を対象として行う。	
・学力検査点と調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、総合的に審査し、選抜する。	

第二次募集（選抜方法等）

I 配点	
1 調査書	195点
・国語、数学、社会、英語、理科……全学年の評定を1.0倍にする	
・音楽、美術、保健体育、技術家庭…全学年の評定を2.0倍にする	
2 学力検査	300点
・国語、数学、英語(各教科100点満点)	
3 面接	55点
合計	550点
II 選抜方法	上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。

面接・実技・作文

I 面接	
1 形態	個人面接
2 時間	15分程度
3 内容	(1) 志望動機 (2) 中学校での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) 口頭試問
4 観点	(1) 態度 15点 (2) 表現力 15点 (3) 理解力 25点

令和8年度

在校生の出身中学校(県内分)



(仙台市)第一、第二、三条、上杉山、五城、五橋、台原、北仙台、中山、広瀬、大沢、桜丘、吉成、折立、南吉成、東華、宮城野、岩切、高砂、東仙台、中野、幸町、西山、田子、八軒、南小泉、六郷、七郷、蒲町、沖野、愛宕、長町、中田、西多賀、郡山、八木山、山田、袋原、人來田、富沢、茂庭台、柳生、鶴谷、七北田、八乙女、将監、南光台、向陽台、加茂、将監東、鶴が丘、寺岡、長命ヶ丘、南中山、高森、館、住吉台、錦ヶ丘、宮城教育大学附属、仙台白百合学園、聖ウルスラ学院英智、秀光、聖ドミニコ学院(白石市)白石(柴田郡)大河原、金ヶ瀬、槻木、船岡、船迫、川崎、村田第一(角田市)角田、北角田(伊具郡)丸森(塩竈市)第一、第二、玉川(宮城郡)利府、しらかし台、利府西、松島、七ヶ浜、(多賀城市)多賀城、第二、高崎、東豊(名取市)第一、第二、増田、みどり台、関上(岩沼市)岩沼、玉浦、岩沼北、岩沼西(亶理郡)亶理、荒浜、逢隈、山元(黒川郡)宮床、大和、大衡(富谷市)第二、東向陽台、日吉台、成田(大崎市)鹿島台、古川、古川東、古川黎明、古川南、古川西、鳴峰(遠田郡)不動堂、小牛田、美里(登米市)佐沼、豊里(栗原市)築館、若柳、栗原西(石巻市)蛇田、河南東、山下、青葉、河北、渡波(東松島市)矢本第一、矢本第二(気仙沼市)松岩



校歌

大槻文彦 作詞
岩城 寛 作曲

青葉の山の深緑
すがすがしきを心に
身をし重んじつつましく
矩をば踰えずまもるべし

広瀬の川の一筋に
我が私をうちすてて
赤き真心捧げもち
御国の為につくすべし
(明治四十二年制定)

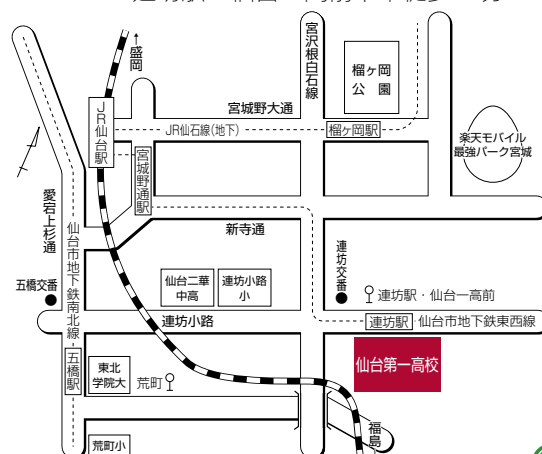
應援歌 一番

山も怒れば万丈の
煙を吐いて天を衝く
ゆるけき水も激しては
千丈の堤破るらむ
見よ男性の意気高く
堂々と勝つ一高軍
銀鞍軽く凜然と
白馬にまたがる我が選手
日頃きたえし渾身の
技量に飾る晴れ戦
綽々既に敵を呑み
一瞬蹴破る目指す陣



交通案内

- 地下鉄** 東西線 連坊駅より徒歩 1 分
南北線 五橋駅から徒歩 15 分
- J R** 仙台駅東口より徒歩 25 分
榴ヶ岡駅より徒歩 15 分
- バス** 仙台駅西口バスプール 5 番乗り場
320 系統・薬師堂駅行
連坊駅・仙台一高前下車徒歩 2 分



宮城県仙台第一高等学校

〒984-8561 仙台市若林区元茶畑4
TEL:022 (257) 4501 FAX:022 (257) 4503
<https://sendai1.myswan.ed.jp/>

